

【株式等の決済期間短縮化（T+2化）】

休日テスト（業務確認テスト／総合運転試験（RT））  
に関する実施手順書

<個別編（カスタマーサイド（CS））>

株式会社証券保管振替機構

# 改訂履歴

2018年10月	公表	
2019年1月	改訂	
	4. 業務確認テスト及びRT (4) 設定環境 マスタ情報	2019年5月1日及びその前日と翌日が休日とされたことに伴い、RT3（サイクル4）のマスタ基準日を2019年5月1日から2019年5月8日に変更
	4. 業務確認テスト及びRT (4) 設定環境 振替口座簿残高の積み増し	担保専用口を振替口座簿残高の積み増しの対象外としたことに伴い、対象口座に係る記載を修正
	5. 本番稼働リハーサル (5) テスト日程	本番稼働リハーサルのシステム稼働時間が確定したことに伴い、JSCCの終了時刻を18:00から16:00に変更及び「（仮）」を削除
5. 本番稼働リハーサル (6) 処理時限	本番稼働リハーサルのシステム処理稼働時間が確定したことに伴い、項目名から「（仮）」を削除	

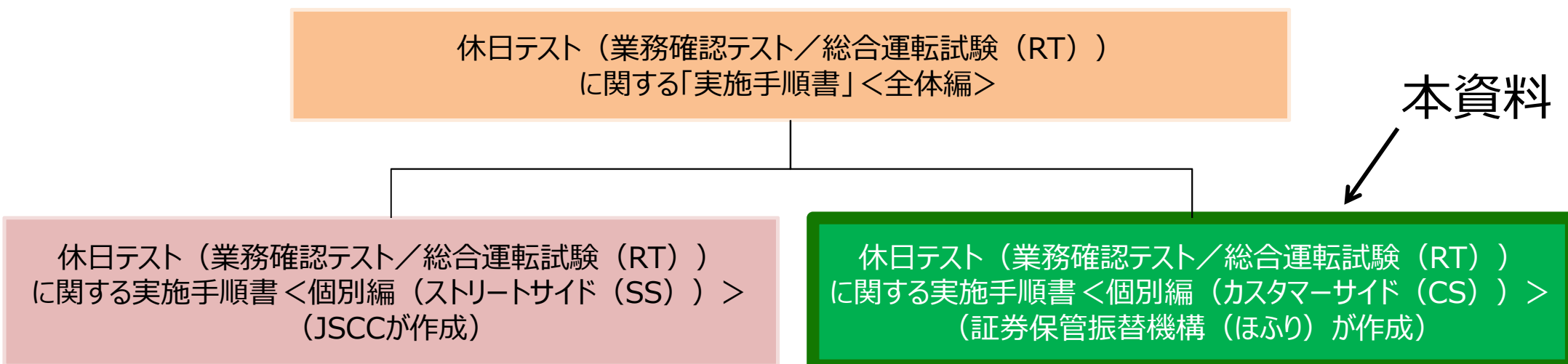
# 目次

---

1. 本資料の位置付け
  2. 事前準備（テスト環境の接続先情報の確認）
  3. 事前接続確認テスト
    - (1) 概要
    - (2) 疎通確認
    - (3) 統合WebのユーザIDの作成
    - (4) ファンド情報登録、SSI情報登録
  4. 業務確認テスト及びRT
    - (1) 概要
    - (2) 確認観点
    - (3) 事前調整
    - (4) 実施環境（設定内容）
    - (5) 制約事項
    - (6) 処理時限
  5. 本番稼働リハーサル
    - (1) 概要
    - (2) 確認観点
    - (3) 実施環境
    - (4) 制約事項
    - (5) テスト日程
    - (6) 処理時限
  6. 参加申込み・テスト結果報告
- 【別紙】一般振替DVPにおいて使用する時価について

# 1. 本資料の位置付け

- 実施手順書は、ストリートサイド・カスタマーサイド全体に関する事項（休日テストの概要、日程、実施環境等）を取りまとめた「休日テスト（業務確認テスト／総合運転試験（RT））に関する実施手順書〈全体編〉」と、それぞれにおけるテスト詳細を取りまとめた「同〈個別編（ストリートサイド（SS））〉」、「同〈個別編（カスタマーサイド（CS））〉」で構成されます。
- 本資料は、カスタマーサイドにおけるテスト詳細を取りまとめた「同〈個別編（カスタマーサイド（CS））〉」になります。カスタマーサイドにおける休日テストについては、実施手順書〈全体編〉と本資料をご参照ください。
  - ストリートサイドにおける休日テストについては、実施手順書〈全体編〉と「同〈個別編（ストリートサイド（SS））〉」（日本証券クリアリング機構（JSCC）作成）をご参照ください。



## 2. 事前準備（テスト環境の接続先情報の確認）

【全体編 P 6・20関係】

ほふりにおける事前接続確認テスト、業務確認テスト及びRTはテスト環境で実施しますので、テスト参加者は、事前にテスト環境の接続先情報を確認のうえ、テストにご参加ください。テスト環境の接続先情報の確認方法は、以下のとおりです。

なお、本番稼働リハーサル接続先情報は、本番環境と同一です。

項目	内容
接続先情報の確認方法	<ul style="list-style-type: none"><li>各インタフェースの接続先情報は、過去に新規制度参加や登録内容の変更等の際、Target-ほふりサイトの「個社別通知を見る」に掲載した情報通知票に記載しておりますので、当通知にてご確認ください。</li><li>Target-ほふりサイトにおける情報通知票の掲載期間は約 1 年間です。 上記方法にて確認できない場合には、情報通知票の開示依頼をしていただく必要がありますので、ほふりシステム情報サイトに掲載している「【MD-05】情報通知票等の開示に関する届出書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、Target-ほふりサイト（カテゴリ「システム関連」）経由でご提出ください。 <u>届出書を受領してから1週間後を目途に、情報通知票を通知しますので、参加するテストの日程に間に合うよう、早めに届出書をご提出ください。</u></li></ul>

### 3. 事前接続確認テスト

【全体編P20関係】

ほふりにおける業務確認テスト及びRTに先立ち、テスト環境へのシステム接続を確認すること等を目的に、事前接続確認テストを実施します。

#### (1) 概要（全体編P20を転載（一部抜粋））

<b>実施期間</b>	2018年11月26日（月）～ 11月30日（金） ※上記期間の任意の日で実施可能	
<b>時間帯</b>	10:00～17:00	
<b>テスト参加者</b>	機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、 決済照合システム利用者（運用会社を含む） ※休日テストで統合Web接続方式を利用する場合は必須、それ以外は任意	
<b>システム環境</b>	ほふりテスト環境	
<b>実施 できる 事項 (※)</b>	<b>疎通確認</b>	JEXGW接続方式及びファイル伝送接続方式については、ping等による接続確認を行う。統合Web 接続方式については、テスト環境の画面表示により接続確認を行う。
	<b>統合WebID の作成</b>	各サイクルを通じて、ほふりが事前に設定する統合Web管理者IDを使用しユーザを作成することが できる（各サイクルのテスト期間中も作成は可能であるが、次サイクルへは引き継がない。）。
	<b>ファンド情報登録 SSI情報登録</b>	RTで利用するファンド情報、SSI情報を作成することができる。（各サイクルにおいても作成可能である が、次サイクルへ引き継がない。） ※テスト環境のファンド情報及びSSI情報は、2018年9月21日時点の本番環境の情報となる。

### 3. 事前接続確認テスト

【全体編P20関係】

#### (2) 疎通確認

インタフェース	手 順
統合Web 接続方式	<p>【テスト手順】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① テスト環境に接続し、画面左上に青字で「保守機」と表示されるエントランス画面において、“ログイン”ボタンを押下する。</li><li>② ログイン画面（会社コード、ユーザID、パスワード入力画面）が表示されることを確認する。確認後、画面を閉じる。<ul style="list-style-type: none"><li>－ 具体的な手順については、下記のドキュメントをご参照ください。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 統合Web端末操作マニュアル（業務共通編）「2.1. 統合Webシステムへログインする」</li></ul></li></ul></li></ol> <p>【テスト時の注意点】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>a. テスト環境の接続先情報は、『【TW-01R】【情報通知票】統合Web接続方式 接続情報』又は『【TW-01Ri】【情報通知票】統合Web接続方式 接続情報（ISDN回線用）』に記載しております。ただし、統合Web端末に対し、統合Web端末操作マニュアル（業務共通編）「4.2. 統合WebシステムのIPアドレスの指定を回避する」の設定を行っている場合には、設定した文字列をURLに入力し、接続してください。</li><li>b. ログイン画面でログインを行うことは可能ですが、テスト環境に影響を及ぼす恐れがあることから、<u>請求データの送信は行わない</u>でください。</li></ol> <p>※ 休日テスト（業務確認テスト及びRT）は、上記のログイン画面でログインを行い、テストを実施してください。</p>
ファイル伝送 接続方式	<p>【テスト手順】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① テスト環境に接続する回線で、ファイル伝送システム（テスト環境）へのPingによる疎通確認を行う。</li><li>② テスト環境に接続する回線で、参加者システムとほぶりテスト環境間で配信ファイルの受信が正常に行えることを確認する。<ul style="list-style-type: none"><li>－ 具体的な手順については、下記のドキュメントをご参照ください。<ul style="list-style-type: none"><li>・ ファイル伝送接続方式接続仕様書（基盤編）「3. 通信手順上の取決め事項等」</li></ul></li></ul></li></ol> <p>【テスト時の注意点】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 参加者がほぶりシステムに集信ファイルを送信した場合、テスト環境に影響を及ぼす恐れがあることから、<u>集信ファイルの送信は行わない</u>でください。</li></ul>

インタフェース	手 順				
JEXGW 接続方式	<p>【テスト手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① テスト環境に接続する回線で、JEXGWシステム（テスト環境）へのPingによる疎通確認を行う。</li> <li>② テスト環境に接続する回線で、参加者システムとほぶりテスト環境間でのオンライン接続、制御メッセージ送受信及びオンライン切断が正常に行えることを確認する。</li> </ol> <p>－ 具体的な手順については、下記のドキュメントをご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JEXGW接続方式 接続仕様書（基盤編） 「3. JEXGW接続方式」</li> </ul> <p>【テスト時の注意点】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. サマリー通知メッセージは以下の時間を目安に送信します。サマリー通知メッセージを受信後にMQチャネル切断を行ってください。テスト終了時刻前にMQチャネル切断を行う場合には、業務終了要求メッセージを送信いただき、JEXGWシステムよりサマリー通知メッセージを受信後にMQチャネル切断を行ってください。詳細は「JEXGW接続方式 接続仕様書（基盤編）」の「3.6.1 メッセージ基本フロー」をご参照ください。</li> </ol> <p>＜サマリー通知メッセージ送信時刻＞</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">約定照合業務 ……17:20</td> <td style="padding-right: 20px;">株式等振替業務 ……17:20</td> <td style="padding-right: 20px;">決済照合業務（国内取引） ……17:30</td> <td>決済照合業務（非居住者取引） ……17:30</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>b. ほぶり統合ネットワーク/arrownet利用の場合、接続先の環境・実施内容に関わらず「rlogin」「telnet（仮想端末）」等のコマンドは、ほぶりシステムのセキュリティを阻害する恐れがあることから使用禁止です。詳細は「JEXGW接続方式 接続仕様書（基盤編）」の「4.4 制限事項」をご参照ください。</li> <li>c. 制御メッセージの送受信は、参加者が利用されている業務について実施してください。</li> </ol>	約定照合業務 ……17:20	株式等振替業務 ……17:20	決済照合業務（国内取引） ……17:30	決済照合業務（非居住者取引） ……17:30
約定照合業務 ……17:20	株式等振替業務 ……17:20	決済照合業務（国内取引） ……17:30	決済照合業務（非居住者取引） ……17:30		



#### (3) 統合WebのユーザIDの作成

業務確認テスト及びRTにおいて、ほぶりの統合Webを用いたデータの送受信を実施する場合は、事前接続確認テスト期間内に、テスト用のユーザIDの作成をお願いします。

- 事前接続確認テスト期間内に作成したユーザIDは、業務確認テスト及びRTの各サイクルへ引き継がれます。なお、各サイクル内でも作成は可能ですが、次サイクルには引き継がれません。

項目	内容
統合WebIDの作成手順	<p>管理者IDを用いて、利用者のユーザIDの登録、業務に関わる権限の設定等を行います。手順については、下記のドキュメントをご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合Web端末操作マニュアル（業務共通編）「3. 統合Web利用管理者の方へ」</li> <li>・株式会社等振替システム 統合Web端末操作マニュアル（機構加入者編）「別紙Ⅱ 利用者権限設定手順（機構加入者）」</li> <li>・株式会社等振替システム 統合Web端末操作マニュアル（代行会社編）「別紙Ⅰ 利用者権限設定手順（機構加入者）」</li> <li>・決済照合システム 統合Web端末操作マニュアル（国内取引編）「10. 権限設定」</li> <li>・決済照合システム 統合Web端末操作マニュアル（非居住者取引編）「8. 権限設定」</li> </ul> <p>※決済照合に係る業務については、管理者IDで業務データの送受信を行うことも可能。</p>
管理者ID	<p>ほぶりにて下記の管理者IDを作成いたします。          なお、当該管理者IDは、統合Web管理者及び業務管理者の権限を有します。</p> <p>①統合Web管理者、業務管理者（口座振替業務/機構加入者、決済照合システム利用者）          管理者ID：TWT2RT          パスワード：‘jasdec’ + テスト参加者の会社コード（4桁）</p> <p>②統合Web管理者、業務管理者（口座振替業務/代行会社）          管理者ID：TWT2DK          パスワード：‘jasdec’ + 代行会社の会社コード（4桁）</p>
ユーザIDの作成ルール	<p>ユーザID及び利用終了日は以下のとおりとさせていただきます。</p> <p>ユーザID：TWT2XXXXX（XXXXXについては、2文字以上12文字以内で自由に設定可能）          利用終了日：2019/6/30</p>

#### (4) ファンド情報登録、SSI情報登録

カスタマーサイドにおける業務確認テスト及びRTの実施にあたり、現行業務では行っていなかった国内取引をテストする場合等、既に登録されているファンド情報及びSSI情報（2018年9月21日時点の本番環境の情報）とは別に新たに登録が必要な場合は、事前接続確認テスト期間内に作成をお願いします。

- － 事前接続確認テスト期間内に作成したファンド情報、SSI情報は、業務確認テスト及びRTの各サイクルへ引き継がれます。なお、各サイクル内でも作成は可能ですが、次サイクルには引き継がれません。

項目	内容
ファンド情報及びSSI情報の登録手順	ファンド情報及びSSI情報の登録手順については、下記のドキュメントをご参照ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・決済照合システム 接続仕様書（業務編（国内取引））<ul style="list-style-type: none"><li>「3.11 ファンドSSIの取扱」</li><li>「4.3 統一ファンドコード」</li></ul></li><li>・決済照合システム 統合Web端末操作マニュアル（国内取引編）<ul style="list-style-type: none"><li>「6. ファンド情報メンテナンス」</li><li>「7. SSI情報メンテナンス」</li></ul></li></ul>

## (1) 概要（全体編P5・6・8を転載（一部抜粋））

<p><b>テストの目的</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ T+2化制度施行後の株式等の決済事務を継続的に滞りなく実施できること</li> <li>▶ T+2化初回受渡日に発生するT+3/T+2取引の2営業日分の決済事務を滞りなく実施できること</li> </ul> <p>【JSCC現物清算参加者のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 新しい現物清算システムを用いて株式等の決済事務を滞りなく実施できること</li> </ul>			
<p><b>実施期間 / 各サイクルのテストの位置付け</b></p>	<p><b>テストサイクル</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 4サイクルに分けて実施する。</li> <li>▶ 1サイクル目は業務確認テスト、2サイクル目～4サイクル目はRTとする。</li> <li>▶ テスト実施日はすべて休日とする。</li> </ul>		
	<p><b>サイクル1 -業務確認テスト-</b></p>	<p>2018年 12月</p>	<p>SS：参加任意 CS：参加任意</p>	<p>RT1の事前確認の位置付けとする。 — 主にSSにおいて、参加必須であるRT1の前にテストを行うニーズがあることを想定したもの（参加は任意）。</p>
	<p><b>サイクル2 -RT1-</b></p>	<p>2019年 1～2月</p>	<p>SS：<b>参加必須</b> CS：参加任意</p>	<p>上記「テストの目的」に沿い、システム対応の適切性及び事務処理の習熟を総合的に確認いただく。なお、SSについては、JSCCの新しい現物清算システムへの疎通・ログイン確認、画面の操作性確認も実施いただく。</p>
	<p><b>サイクル3 -RT2-</b></p>	<p>2019年 3～4月</p>	<p>SS：参加任意 CS：参加任意</p>	<p>RT1の確認結果を踏まえ、システム対応の適切性及び事務処理の習熟を再確認いただく。</p>
	<p><b>サイクル4 -RT3-</b></p>	<p>2019年 5～6月</p>	<p>SS：参加任意 CS：参加任意</p>	<p>予備のテスト日程 — 積み残し事項の確認や、事務処理の一層の習熟目的での利用を想定したもの。</p>

## 4. 業務確認テスト及びRT

【全体編P6関係】

- 業務確認テスト及びRTにおける参加対象者は以下のとおりです。

テスト参加者	JSCC	JSCC現物清算参加者
	ほふり	機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、決済照合システム利用者（運用会社を含む）

- 業務確認テスト及びRTにおける各インフラ機関のテスト実施環境は以下のとおりです。

テスト実施環境	JSCC	システム環境	本番環境へ接続
		対象システム	現物清算システム（SSO/ポータル、FTPサイト含む）
	ほふり	システム環境	テスト環境へ接続
		対象システム	決済照合システム、株式等口座振替サブシステム ※ 上記以外のシステムについては、テストの対象外とする（利用しないこと）。

## 4. 業務確認テスト及びRT

【全体編P8関係】

- 業務確認テスト及びRTにおけるテスト日程は以下のとおりです。

	休日テスト		実施予定日	システム稼働時間帯	
				JSCC	ほぶり
業務確認テスト (サイクル1)	Day0	稼働前営業日想定	2018年12月8日 (土)	-	9 : 00~17 : 00
	Day1	稼働日想定	2018年12月9日 (日)	9 : 00~17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2018年12月16日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2018年12月23日 (日)		
RT1 (サイクル2)	Day0	稼働前営業日想定	2019年1月12日 (土)	-	
	Day1	稼働日想定	2019年1月13日 (日)	9 : 00~17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年1月27日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年2月10日 (日)		
	Day4	稼働4日目想定	2019年2月24日 (日)		
RT2 (サイクル3)	Day0	稼働前営業日想定	2019年3月2日 (土)	-	
	Day1	稼働日想定	2019年3月3日 (日)	9 : 00~17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年3月17日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年4月7日 (日)		
RT3 (サイクル4)	Day0	稼働前営業日想定	2019年5月25日 (土)	-	
	Day1	稼働日想定	2019年5月26日 (日)	9 : 00~17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年6月2日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年6月16日 (日)		

### (2) 確認観点

カスタマーサイドにおける業務確認テスト及びRTでは、例えば次の観点でテストを行うことが考えられます。テスト参加者は、それぞれの状況にあわせて、必要な確認を行ってください。

- T+2売買取引に係る決済処理を滞りなく処理できること
- T+3/T+2売買取引の2日分の決済を滞りなく処理できること
- T+1貸株取引に係る決済処理を滞りなく処理できること
- T+0貸株取引に係る決済処理を滞りなく処理できること

### (3) 事前調整

カスタマーサイドにおける業務確認テスト及びRTでは、各テスト参加者において、関係先と調整し、相手先・テスト内容をお決めのうえ、テスト用データの作成・投入を行ってください（ほふりによるペアリングやテストシナリオの設定等はいりません。）。

- － 休日テスト参加申込みの終了（2018年11月22日）後、Targetほふりサイトにおいて、「株式等の決済期間短縮化（T+2）に係る業務確認テスト及びRT参加者一覧」を掲載します。
- － 休日テスト実施に向けた関係者における準備期間を考慮し、関係先との調整は早めに行ってください。

## (4) 設定環境

カスタマーサイドにおける業務確認テスト及びRTは、以下の設定で実施します。

項目	内容										
マスタ情報※	<p>テスト環境を用いた業務確認テスト及びRTのマスタ情報については以下のとおりです。ただし、Day1に新規上場や新規参加がある場合等においても、それらに係る約定データを取り込み可能とするよう、必要なマスタ補正を行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>休日テスト</th> <th>マスタ基準日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務確認テスト（サイクル1）</td> <td>2018年11月20日（火）</td> </tr> <tr> <td>RT1（サイクル2）</td> <td>2018年12月26日（水）</td> </tr> <tr> <td>RT2（サイクル3）</td> <td>2019年2月13日（水）</td> </tr> <tr> <td>RT3（サイクル4）</td> <td>2019年5月8日（水）</td> </tr> </tbody> </table>	休日テスト	マスタ基準日	業務確認テスト（サイクル1）	2018年11月20日（火）	RT1（サイクル2）	2018年12月26日（水）	RT2（サイクル3）	2019年2月13日（水）	RT3（サイクル4）	2019年5月8日（水）
休日テスト	マスタ基準日										
業務確認テスト（サイクル1）	2018年11月20日（火）										
RT1（サイクル2）	2018年12月26日（水）										
RT2（サイクル3）	2019年2月13日（水）										
RT3（サイクル4）	2019年5月8日（水）										
振替口座簿残高の積み増し	<p>株式等振替制度の全ての機構加入者について、開設している全区分口座（質権口、質権信託口及び担保専用口を除く。）及び全銘柄を対象に、振替口座簿の残高を下記のとおり設定します（各サイクルでリセットします。）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>商品</th> <th>設定残高(1区分口座、1銘柄あたり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式、外国株式</td> <td>100,000,000株</td> </tr> <tr> <td>新株予約権付社債</td> <td>100,000,000円</td> </tr> <tr> <td>新株予約権</td> <td>100,000,000個</td> </tr> <tr> <td>優先出資、ETF、JDR、投資口</td> <td>100,000,000口</td> </tr> </tbody> </table>	商品	設定残高(1区分口座、1銘柄あたり)	株式、外国株式	100,000,000株	新株予約権付社債	100,000,000円	新株予約権	100,000,000個	優先出資、ETF、JDR、投資口	100,000,000口
商品	設定残高(1区分口座、1銘柄あたり)										
株式、外国株式	100,000,000株										
新株予約権付社債	100,000,000円										
新株予約権	100,000,000個										
優先出資、ETF、JDR、投資口	100,000,000口										



## 4. 業務確認テスト及びRT

【全体編P12関係】

項目		内容
一般振替 DVP	参加者基金	一般振替DVP制度の全てのDVP参加者について、一律、参加者基金任意預託額を200億円に設定します。
	差引支払限度額	一般振替DVP制度の全てのDVP参加者について、1社あたり一律、差引支払限度額を300億円に設定します。また、最大関係法人等限度額は600億円とします。
	使用時価（設定時価）※	確保資産の担保指定証券の価値の算出に使用する時価（評価基準額）や貸株取引における決済金額の自動計算で使用する時価については、ほふりにおいて、休日テスト用の時価を設定します（「別紙」をご参照ください。）。
	掛け目	確保資産の担保指定証券の価値の算出に使用する掛目については、本番環境と同様に、CBは80%、それ以外の銘柄は70%の設定とします。
SSI情報、ファンド情報		SSI情報及びファンド情報については、2018年9月21日時点の本番環境の情報となります。なお、事前接続確認テスト期間中に新たに登録したSSI情報及びファンド情報は引き継がれます。

※ テスト環境の制約から、休日テストでは使用しない銘柄のデータも含まれていますのでご注意ください。



### (5) 制約事項

カスタマーサイドにおける業務確認テスト及びRTの制約事項は、以下のとおりです。

項目	内容		
テスト用データの件数制限	<p>1社あたりの1日の最大送信可能件数については、下記のとおりです。                      (下記を超える件数の送信を要望する場合には、個別にご相談ください。)</p>		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="470 520 1220 576">請求名</th> <th data-bbox="1220 520 1825 576">1日の最大送信可能件数 (1社あたり)</th> </tr> </thead> </table>	請求名	1日の最大送信可能件数 (1社あたり)
	請求名	1日の最大送信可能件数 (1社あたり)	
	振替請求 (前日・当日)	500件	
	残高調整請求 (前日・当日)	500件	
	証券担保指定・同解除請求 (前日・当日)	10件	
	区分管理証券指定・同解除請求 (前日・当日)	10件	
	信託財産表示・同抹消請求 (前日・当日)	10件	
	残高保留指定・同解除請求 (前日・当日)	10件	
	一時停止・同解除申告	500件	
	プール残高解放請求	10件	
	一般振替請求 – 連動 (先日付・当日) ※	50件	
	D V P 振替請求 (先日付・当日) ※	500件	
	貸株 D V P 振替請求 (先日付・当日) ※	100件	
担保指定証券預託 (先日付・当日)	10件		
金額調整データ (先日付・当日)	20件		
<p>※ 決済照合システムへ送信する運用指図データ、売買報告データ、決済指図データ等については、上記件数分の取引に係るデータが送信可能です。</p>			

項目	内容
テストの対象範囲	<p>前頁記載の一般振替及び貸株取引に係る請求以外については、送信不可とさせていただきます。</p> <p>&lt;送信不可の請求（主なもの）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規記録、抹消、権利行使、担保・質権に関する請求</li> <li>・ 一般振替DVPに係る資金関係の請求</li> <li>・ 株主通知、加入者情報、元利金に関する請求</li> <li>・ 一般債振替制度、短期社債振替制度及び投資信託振替制度に関する請求</li> </ul>
各サイクル間におけるデータの引き継ぎ	<p>業務確認テスト及びRTにおける各サイクル間において、データの引き継ぎは行いません。サイクル内で作成した統合WebのユーザIDやSSI情報等も引き継ぎませんのでご注意ください。（事前接続確認テストでご作成いただいたデータについては、各サイクルへ引き継ぎます。）</p>

## 4. 業務確認テスト及びRT

【全体編P8・19関係】

(5) 処理時限 ※全体的なタイムスケジュールについては、全体編の「別紙」をご参照ください。

ほふりにおける業務確認テスト及びRTは、テスト環境を使用することから、証券決済時限などが通常（本番環境）とは異なります。各処理に係る時限は以下のとおりです。

No.	項目	業確/RT環境	【参考】通常環境	No.	項目	業確/RT環境	【参考】通常環境
1	ファイル伝送（口座振替業務）開始	9:00	3:00	31	一時停止解除(12:15)	12:15	12:15
2	口座振替業務開始（7時開始分）	9:00	7:00	32	ネット・デビット処理(12:20)	12:20	12:20
3	決済照合業務開始	9:00	7:00	33	カットオフタイム開始	12:20	12:20
4	問合せ受付開始	9:00	7:00	34	カットオフタイム終了(非居取引処理再開)	12:25	12:25
5	一時停止解除(08:30)	9:20	8:30	35	ネット・デビット処理(12:30)	起動無し	12:30
6	口座振替業務開始（9時開始分）	9:30	9:00	36	未了明細作成処理(12:35)	12:55	12:35
7	ネット・デビット処理(09:15)	起動無し	9:15	37	一時停止解除(12:40)	12:40	12:40
8	ネット・デビット処理(09:30)	起動無し	9:30	38	ネット・デビット処理(12:45)	12:45	12:45
9	一時停止解除(09:40)	9:40	9:40	39	ネット・デビット処理(12:55)	起動無し	12:55
10	ネット・デビット処理(09:45)	9:45	9:45	40	「現金差入担保入金終了通知」入力	13:00	13:00
11	一時停止解除(10:00)	10:00	10:00	41	一時停止解除(13:00)	13:00	13:00
12	ネット・デビット処理(10:05)	起動無し	10:05	42	証券決済時限<市場取引>	13:00	13:00
13	未了明細作成処理(10:10)	10:40	10:10	43	ネット・デビット処理(13:00)証券時限	13:00	13:00
14	ネット・デビット処理(10:15)	10:15	10:15	44	証券決済時限（未了明細作成処理）	13:00	13:00
15	ネット・デビット処理(10:30)	10:30	10:30	45	連動時限(DVP振替(貸株))	14:20	13:20
16	未了明細作成処理(10:35)	11:20	10:35	46	貸株DVP振替終了時限	14:30	13:30
17	ネット・デビット処理(10:45)	10:45	10:45	47	担保指定証券預託終了時限	14:30	13:30
18	ネット・デビット処理(10:55)	起動無し	10:55	48	金額調整データ終了時限	14:45	13:45
19	一時停止解除(11:00)	11:00	11:00	49	一時停止解除(14:00)	14:00	14:00
20	ネット・デビット処理(11:05)	起動無し	11:05	50	連動時限(DVP振替)	14:50	13:50
21	未了明細作成処理(11:10)	11:50	11:10	51	一般振替DVP終了時限	15:00	14:00
22	ネット・デビット処理(11:15)	11:15	11:15	52	「追加支払入金終了通知」入力 (ネット・デビット処理)	15:10	14:10
23	ネット・デビット処理(11:30)	11:30	11:30	53	資金決済時限<市場取引>	15:15	14:15
24	未了明細作成処理(11:35)	12:15	11:35	54	ネット・デビット処理(14:15)資金時限	起動無し	14:15
25	ネット・デビット処理(11:40)	11:40	11:40	55	連動時限(一般振替)	15:40	15:20
26	一時停止解除(11:45)	11:45	11:45	56	当日請求関係時限	15:50	15:30
27	ネット・デビット処理(11:50)	起動無し	11:50	57	先日付請求受付終了	17:00	20:00~22:00
28	一時停止解除(12:00)	12:00	12:00	58	問合せ受付終了	17:00	20:00
29	未了明細作成処理(12:05)	12:35	12:05				
30	ネット・デビット処理(12:10)	12:10	12:10				

## 5. 本番稼働リハーサル

【全体編P7関係】

### (1) 概要（全体編P7を転載（一部抜粋））

<b>目的</b>	▶ T+2化の稼働初日である2019年7月16日（火）と同等のシステム接続環境の下で正常にシステムが起動し、事務処理を滞りなく行うことができること。			
<b>実施日 / テスト参加要否</b>	2019年 7月14日（日）	SS：参加任意 CS：参加任意		
<b>テスト参加者</b>	<b>JSCC</b>	JSCC現物清算参加者		
	<b>ほふり</b>	機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、決済照合システム利用者（運用会社を含む）		
<b>テスト実施環境</b>	<b>JSCC</b>	システム接続環境	本番環境へ接続	
		対象システム	現物清算システム（SSO/ポータル、FTPサイト含む）	
	<b>ほふり</b>	システム接続環境	本番環境へ接続	
		対象システム	決済照合システム、株式等口座振替サブシステム ※ 上記以外のシステムについては、テストの対象外とする（利用しないこと）。	

### (2) 確認観点

T+2化の稼働初日である2019年7月16日（火）と同等のシステム接続環境の下で正常にシステムが起動し、事務処理を滞りなくできることを確認することができます。

### (3) 実施環境

マスタ情報や振替口座簿残高等、本番稼働リハーサルは、2019年7月12日（金）本番業務終了時点の環境を引き継いだ、T+2化の稼働初日である2019年7月16日（火）の本番環境で実施します。

### (4) 制約事項

本番環境で行うため、テスト用データの件数制限等、制約事項は特にありません。

### (5) テスト日程（全体編P8を転載（一部抜粋））

休日テスト			実施予定日	システム稼働時間帯	
				JSCC	ほふり
本番稼働リハーサル	Day1	稼働日想定	2019年7月14日（日）	8：00～16：00	9：00～14：00

## 5. 本番稼働リハーサル

【全体編P8関係】

### (6)処理時限

ほふりにおける本番稼働リハーサルは、本番環境で実施しますが、証券決済時限などが通常（本番環境）とは異なります。各処理に係る時限は以下のとおりです。

No.	項目	本番リハ環境	【参考】通常環境	No.	項目	本番リハ環境	【参考】通常環境
1	ファイル伝送（口座振替業務）開始	9:00	3:00	31	一時停止解除(12:15)	10:20	12:15
2	口座振替業務開始（7時開始分）	9:00	7:00	32	ネット・デビット処理(12:20)	起動無し	12:20
3	決済照合業務開始	9:00	7:00	33	カットオフタイム開始	12:00	12:20
4	問合せ受付開始	9:00	7:00	34	カットオフタイム終了(非居取引処理再開)	12:05	12:25
5	一時停止解除(08:30)	9:20	8:30	35	ネット・デビット処理(12:30)	起動無し	12:30
6	口座振替業務開始（9時開始分）	9:30	9:00	36	未了明細作成処理(12:35)	起動無し	12:35
7	ネット・デビット処理(09:15)	起動無し	9:15	37	一時停止解除(12:40)	10:25	12:40
8	ネット・デビット処理(09:30)	起動無し	9:30	38	ネット・デビット処理(12:45)	起動無し	12:45
9	一時停止解除(09:40)	9:40	9:40	39	ネット・デビット処理(12:55)	起動無し	12:55
10	ネット・デビット処理(09:45)	9:45	9:45	40	「現金差入担保入金終了通知」入力	起動無し	13:00
11	一時停止解除(10:00)	10:00	10:00	41	一時停止解除(13:00)	12:40	13:00
12	ネット・デビット処理(10:05)	起動無し	10:05	42	証券決済時限<市場取引>	10:30	13:00
13	未了明細作成処理(10:10)	10:10	10:10	43	ネット・デビット処理(13:00)証券時限	起動無し	13:00
14	ネット・デビット処理(10:15)	10:15	10:15	44	証券決済時限（未了明細作成処理）	10:30	13:00
15	ネット・デビット処理(10:30)	起動無し	10:30	45	連動時限(DVP振替(貸株))	12:00	13:20
16	未了明細作成処理(10:35)	起動無し	10:35	46	貸株DVP振替終了時限	12:20	13:30
17	ネット・デビット処理(10:45)	起動無し	10:45	47	担保指定証券預託終了時限	12:20	13:30
18	ネット・デビット処理(10:55)	起動無し	10:55	48	金額調整データ終了時限	12:30	13:45
19	一時停止解除(11:00)	10:05	11:00	49	一時停止解除(14:00)	13:00	14:00
20	ネット・デビット処理(11:05)	起動無し	11:05	50	連動時限(DVP振替)	12:50	13:50
21	未了明細作成処理(11:10)	起動無し	11:10	51	一般振替DVP終了時限	13:00	14:00
22	ネット・デビット処理(11:15)	起動無し	11:15	52	「追加支払入金終了通知」入力 (ネット・デビット処理)	13:10	14:10
23	ネット・デビット処理(11:30)	起動無し	11:30	53	資金決済時限<市場取引>	13:15	14:15
24	未了明細作成処理(11:35)	起動無し	11:35	54	ネット・デビット処理(14:15)資金時限	起動無し	14:15
25	ネット・デビット処理(11:40)	起動無し	11:40	55	連動時限(一般振替)	13:25	15:20
26	一時停止解除(11:45)	10:07	11:45	56	当日請求関係時限	13:30	15:30
27	ネット・デビット処理(11:50)	起動無し	11:50	57	先日付請求受付終了	14:00	20:00~22:00
28	一時停止解除(12:00)	10:13	12:00	58	問合せ受付終了	14:00	20:00
29	未了明細作成処理(12:05)	起動無し	12:05				
30	ネット・デビット処理(12:10)	起動無し	12:10				

## 6. 参加申込み・テスト結果報告（全体編P21を転載）

【全体編P21関係】

- テスト参加申込み・テスト結果報告については、制度参加いただいている各インフラに対し、テスト参加形態等に応じて、下記のとおり各種書類をご提出いただくこととなります。

参加者	提出書類	提出先	提出方法	期日
SS	ほふり 事前接続確認テスト 参加申込書	ほふり	Target-ほふりサイト	2018年11月14日
	休日テスト（業務確認／RT_ストリートサイド（SS））参加申込書	JSCC	Target-JSCCサイト	2018年11月22日
	休日テスト（業務確認／RT_ストリートサイド（SS））結果報告書			各サイクルの最終テスト日の終了から3営業日以内
CS	ほふり 事前接続確認テスト 参加申込書	ほふり	Target-ほふりサイト	2018年11月14日
	休日テスト（業務確認／RT_カスタマーサイド（CS））参加申込書			2018年11月22日
	休日テスト（業務確認／RT_カスタマーサイド（CS））結果報告書			各サイクルの最終テスト日の終了から3営業日以内

※参加申込書および結果報告書の様式は、Target-JSCCサイト及びTarget-ほふりサイトに掲載します。



## 【別紙】一般振替DVPにおいて使用する時価について

一般振替DVPにおいて、確保資産の担保指定証券の価値の算出に使用する時価（評価基準額）及び貸株取引に係る決済金額の自動計算で使用する時価については、各サイクルのDay0～Day4の各日において、以下のとおりとします。

- － 上記で使用する時価は、各日9:00（休日テストにおける業務開始時点）より、統合Web端末によるCSVファイル形式において、「終値情報」としてダウンロードすることが可能です。
- － 上記「終値情報」には、前述（P15）のとおり、テスト環境の制約から、休日テストでは使用しない銘柄のデータも含まれています。休日テストで使用する銘柄のみを収録したCSVファイルは、各Day0の前営業日までにTarget-ほふりサイトに掲載しますので、それらをご活用ください。
- － 前々日終値、前日終値のどちらを使用するかについては、ケースにより異なりますので、詳細は、ほふりクリアリングの「一般振替DVP業務マニュアル」にてご確認ください。

### (1) RT1（サイクル2）、RT2（サイクル3）の場合

RT1（サイクル2）及びRT2（サイクル3）については、より取引実態に近いかたちでテストを実施すべく、以下のとおり、各銘柄の時価について、サイクル内で更新を行います。

また、株式分割等、コーポレートアクション（CA）を伴う場合の関係者間の実務等を確認していただくことを想定し、以下のとおり、当該CAを想定した銘柄（CA想定銘柄）を設定します。



# 【別紙】一般振替DVPにおいて使用する時価について

## ① 各銘柄（CA想定銘柄以外）

### <RT1（サイクル2）>

Day0		Day1		Day2		Day3		Day4	
前終	日値	前終	日値	前終	日値	前終	日値	前終	日値
2018/12/18 終値	2018/12/19 終値	2018/12/19 終値	2018/12/20 終値	2018/12/20 終値	2018/12/21 終値	2018/12/21 終値	2018/12/25 終値	2018/12/25 終値	2018/12/26 終値

### <RT2（サイクル3）>

Day0		Day1		Day2		Day3	
前終	日値	前終	日値	前終	日値	前終	日値
2019/2/5 終値	2019/2/6 終値	2019/2/6 終値	2019/2/7 終値	2019/2/7 終値	2019/2/8 終値	2019/2/8 終値	2019/2/12 終値

## ② CA想定銘柄

### <RT1（サイクル2）>

銘柄コード	Day0		Day1		Day2		Day3		Day4		CAの内容			
	前終	日値	前終	日値	前終	日値	前終	日値	前終	日値	C種	Aと割	の割合	効発
99900	1000	1010	1010	1020	1020	1030	1030	51	51	52	株式分割	(1:20)		Day4
99910	100	105	105	110	110	115	115	2300	2300	2200	株式併合	(20:1)		Day4
99920	500	510	510	520	520	530	530	1590	1590	1550	株式併合	(3:1)		Day4
99930	2000	2010	2010	2020	2020	2030	2030	1690	1690	1700	株式無償割当て	(1:0.2)		Day4
99940	200	210	210	210	210	210	-	-	-	-	新設合併	(1:10)	(消滅)	Day3
99950	-	-	-	-	-	-	1	20	20	24	新設合併	(1:10)	(新設)	Day3
99960	800	820	820	820	820	820	-	-	-	-	吸収合併	(1:20)	(消滅)	Day3
99970	40	41	41	42	42	43	43	44	44	44	吸収合併	(1:20)	(存続)	Day3

## 【別紙】一般振替DVPにおいて使用する時価について

### <RT2 (サイクル3) >

銘柄コード	Day0		Day1		Day2		Day3		CAの内容		
	前終	日終	前終	日終	前終	日終	前終	日終	C種	Aと割	の効力
99900	1010	1020	1020	1030	1030	51	51	52	株式分割 (1:20)		Day3
99910	105	110	110	115	115	2300	2300	2200	株式併合 (20:1)		Day3
99920	510	520	520	530	530	1590	1590	1550	株式併合 (3:1)		Day3
99930	2010	2020	2020	2030	2030	1690	1690	1700	株式無償割当て (1:0.2)		Day3
99940	210	210	210	210	-	-	-	-	新設合併 (1:10) (消滅)		Day2
99950	-	-	-	-	1	20	20	24	新設合併 (1:10) (新設)		Day2
99960	820	820	820	820	-	-	-	-	吸収合併 (1:20) (消滅)		Day2
99970	41	42	42	43	43	44	44	44	吸収合併 (1:20) (存続)		Day2

- 上記CA想定銘柄におけるCAの内容や時価については、関係者間の実務等を確認していただくべく、今回の休日テスト用に設定するものであり、実在する情報ではございません。上記CA想定銘柄は、銘柄コードが大きい方から順に8銘柄を機械的に抽出しております。
- CAに係る各種処理（新株式数申告、総株主報告等）を行う必要はありません（ほふりでは、上記CA想定銘柄のCAに伴う振替口座簿残高の増減は行わず、使用する時価の調整のみ行います。）。
- 新設合併、吸収合併等により新規上場、上場廃止となる銘柄に設定する時価については、ほふりクリアリング「一般振替DVP業務マニュアル」の「8.貸株DVPにおける新規上場・上場廃止株式に関する価格自動設定機能等の具体例」をご参照ください。
- 上記「-」は、銘柄が存在していない状態（効力発生日以降の消滅銘柄、効力発生日前日までの新設銘柄）を示しています。ただし、テスト環境では1サイクル内での銘柄の増減を行わないため、当該ケースにおいて、貸株取引に係る決済金額の算出等で使用する時価については、便宜的に「1」とします（統合WebからCSV形式により取得可能な「終値情報」についても「1」を設定します。）。

## 【別紙】一般振替DVPにおいて使用する時価について

### (2) 業務確認テスト（サイクル1）、RT3（サイクル4）の場合

業務確認テスト（サイクル1）、RT3（サイクル4）については、以下のとおり、Day0～Day3の各日において時価の更新は行わず、同じ値を設定します。また、CA想定銘柄の設定は行いません。

#### <業務確認テスト（サイクル1）>

Day0		Day1		Day2		Day3	
前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値
2018/11/13 終値	2018/11/14 終値	2018/11/13 終値	2018/11/14 終値	2018/11/13 終値	2018/11/14 終値	2018/11/13 終値	2018/11/14 終値

#### <RT3（サイクル4）>

Day0		Day1		Day2		Day3	
前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値	前々日 終値	前日 日値
2019/4/23 終値	2019/4/24 終値	2019/4/23 終値	2019/4/24 終値	2019/4/23 終値	2019/4/24 終値	2019/4/23 終値	2019/4/24 終値